



おにぎり通信

2010年1月16日 (土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

1月ももう半ばを過ぎてしまいましたね。この冬はいまのところ平年並みの気温ですが、冬はやっぱり寒いですね。(当たり前ですが...)体温が下がると免疫力も低下するので、どうかお体ご自愛下さいね。

年末から開設された公設派遣村ですが、18日をもって終了となる予定だそうです。交通費の名目で2万円が支給された直後に200人以上の人の所在が不明となったことや、交通費を酒やたばこの購入に使っていたことなどがテレビや新聞などで大きく取り上げられました。生活保護についての報道も同じですが、バッシングは熱心にやるけれども、弱い立場に追いやられた人に対する本当に必要な支援やそのあり方についてはけっこう無関心というメディアの姿勢は何だか不思議なものに感じられます。

1/10に放送されたテレビ番組で長妻大臣は、制度が現状に追いついていないということをお繰り返して述べていました。



☆ 福祉行動報告 1/4

1) Aさん 61歳 体調不良のため、病院へ行かれました。

次回の福祉行動:1月18日(月)、東京駅丸の内北口タクシー乗り場前に、朝8時半までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ
最寄の福祉事務所

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1中央区役所4階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

※ 毎年冬の時期には、2週間だけ体を休めるという形で、緊急一時保護センターなどを
利用することが可能になります。12月から3月上旬まで受付をしています。東京23区の各
福祉事務所で、申し込みができます。



けっかく
結核について

結核なんていうと昔の病のように思っている方も、もしかしたらいるかも知
れません。毎年2万人以上の方が新たに罹患しています。東京都の結核予防計画による
と、過去20年間の結核罹患率の推移では、全国的には低下しているものの東京都におい
てはほぼ横ばい状態だということです。決して過去の病気ではないのです。

結核とは結核菌という細菌がひきおこす病気です。最初は炎症から始まりますが、炎症
が進むと化膿に似た状態になるそうです。主に肺で見つかることが多いのですが、結核は
肺だけではなく、リンパ節や骨や関節、腎臓などにも結核菌は病巣を作ります。

初期症状は風邪に似ており、咳や痰、発熱などの症状が長く続くのが特徴
とされています。悪化すると息切れや血のまじった痰などがでて、呼吸困難に
陥ることもあります。咳が2週間以上続くような場合には、病院で診てもらう
ことを強くおすすめします。早めの治療が大切です。そして治療を始めたなら、途中
でやめてしまうことなく、完治するまで薬を飲むことが非常に大事です。

(結核は感染しますが、感染したからといって必ず発病するわけではなく、
健康で体力のある人ならば特に問題もなく済んでしまうことがあり、感染した人
のうち発病するのは5～10%くらいとも言われます)

さんこう ざいだんほうじんけっかくよぼうかい とうきょうとふくしほけんきょく
参考：財団法人結核予防会HP、東京都福祉保健局HP

おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れ
るなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはなるべくその日のう
ちにお早めにお召し上がり下さい。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田) 090-4121-3721(新井)